

12日(日)
昼の部

一、大和楽「江戸風流」



花柳 登貴太郎
はなやぎ ときたろう

花柳泰輔に師事。協会主催公演、国立劇場主催公演や日本舞踊振興財団公演などに出演。テレビドラマで振付や所作指導も行う。ITI（国際演劇協会）ワークショップに講師として参加。都立総合芸術高等学校講師。新春奨励賞受賞。



若柳 三十郎
わかやぎ さんじゅうろう

二代目若柳吉三次に師事。現在、若柳彦三衛門に師事。協会主催公演、神奈川県支部主催舞祭・創作研究会公演、その他、国内外の公演に多数出演。また南足柄において「柳蛙会日本舞踊公演」や日本舞踊の普及のため子供を対象とした「足柄塾」を主宰する。



泉 翔蓉
いずみ しょうよう

泉流初代家元泉徳右衛門に師事、現在三代目家元の補佐を務める。協会、国立劇場主催公演はじめ多くの舞台に出演。自身の会も主宰し、協会神奈川県支部支部長として後進の育成と普及事業にも励んでいる。新春文部大臣奨励賞、大会賞、東京新聞制定日本舞踊奨励賞を受賞。



花月 祐里
かげつ ゆり

花月流三代目家元。大学を卒業後、西川喜久輔師に師事。平成27年より西川喜晶師に師事。平成21年東京新聞主催第66回全国舞踊コンクール第三位入賞。



坂東 以津緒
ばんどう いっお

母・坂東三津以のもと坂東流名取師範となる。現在、坂東勝友に師事。協会主催公演、文化庁主催巡回公演など多数出演。現在横浜を拠点に活動。新春文部科学大臣奨励賞、大会賞を受賞。



坂東 智和
ばんどう ともかず

坂東三津輔に師事。坂東流師範。協会神奈川県支部主催公演、協会主催新春舞踊大会に出演。

二、清元「子守」



中村 梅
なかむら うめ

七代目中村芝翫の孫。二代目中村梅彌の長女。母・梅彌に師事。十八代目中村勘三郎の「鏡獅子」で胡蝶を勤め、歌舞伎公演にも出演。梅彌が家元を務める中村流の若手舞踊家として協会主催公演、国立劇場主催公演等に出演。一般演劇等の振付・所作指導も行う。



西川 扇衛仁
にしかわ せんもりひと

二代目西川扇舞、西川扇与土に師事。協会主催公演、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演等に出演。子供向け事業の講師を務めるほか、「弧の会」同人として各地で公演活動を行う。新春文部科学大臣賞受賞。「弧の会」として文化庁芸術祭優秀賞受賞。

「鳥羽絵」



岡田 美桜
おかだ みお

父・西川大樹に師事。「弧の会」主催公演等に出演。東京新聞全国舞踊コンクール邦舞第二部2位、3位受賞。東京支部城西プロック主催城西ジュニア日本舞踊コンクール中学生の部にて日本舞踊奨励賞を受賞。

三、長唄「鳥獣戯画」



花柳 和あやき
はなやぎ かず

5歳より花柳和に師事。昭和62年、和彩紀の名を許され、平成18年改名。二代目花柳壽應に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、国際交流基金日本文化紹介派遣事業などに出演。子供向け事業の講師を務める。新春大会賞受賞。



花柳 吉史加
はなやぎ きちかみか

花柳昌吉郎、花柳寿彰に師事。協会主催公演、文化庁学校巡回公演等に出演。子供向け事業の講師を務めるほか、東京都江戸東京博物館主催日本舞踊公演「花のワルツ」の振付を手掛けた。「藝〇座」所属。新春会長賞、大会賞などを受賞。

出演者プロフィール

※文中の「協会公演」は「日本舞踊協会公演」を、「新春」は文化庁・当協会主催のコンクール公演「各流派合同新春舞踊大会」を略した表記です。



はなやぎ さつきみ
花柳 笹 公

花柳寿南海に師事。日本大学芸術学部を学部長賞にて卒業。協会、国立劇場主催公演などに出演や創作振付にて参加。また日本舞踊振興財団主催海外公演にも参加。文化庁新進芸術家国内研修制度にて京舞井上流五世家元井上八千代師の許、京舞を学ぶ。新春会長賞、大会賞受賞。



はなやぎ すけみずか
花柳 輔 瑞佳

花柳輔太郎に師事。東京藝術大学日本舞踊専攻卒業。協会主催公演をはじめ様々な公演に出演のほか、舞踊指導・所作指導・振付で主に活動。「藝〇座」所属。洗足学園音楽大学非常勤講師。松尾塾伝統芸能講師。新春会長賞、大会賞受賞。



はなやぎ としか
花柳 寿 華

三世花柳壽輔、二代目花柳壽應に師事。母は花柳維寿美。協会主催公演、国立劇場主催公演などに出演。都立総合芸術高校で講師を務める。新春奨励賞受賞。



はなやぎ くさ
花柳 まり 草

花柳眞理子に師事。宝塚歌劇団出身。宝塚音楽学校卒業時に「校長賞」。協会主催公演・歌舞伎公演への出演やラジオ出演等、ボーダレスに活動する。出演作に、中村獅童主演「超歌舞伎」、尾上右近主演「八雲立つ」(木花咲耶姫役)、「3D能エクストリーム」(葵上役)等。



はなやぎ らくあま
花柳 楽 彩

二世花柳壽楽、三代目花柳寿楽に師事。大東文化大学非常勤講師として大学生や留学生を指導するほか、学習院女子中・高等科日舞部、よみうりカルチャーにて講師を務める。新春最優秀賞、新春奨励賞を受賞。



はなやぎ てろし
坂 東 映 司

母・坂東三津映に師事。協会主催公演に出演するほか、アートデリバリー活動として、小学校、幼稚園のWSや海外巡業公演などに取り組む。私立中学・高等学校講師。「キッズ伝統芸能体験」講師。新春奨励賞受賞。



ふじかけ しずひさ
藤 蔭 静 寿

藤蔭静枝に師事。東京藝術大学日本舞踊専攻卒業。協会主催公演、文化庁学校巡回公演、日本舞踊振興財団公演など国内外の様々な公演に出演。「藝〇座」所属。玉川学園非常勤講師。新春会長賞、大会賞、千葉市芸術文化新人賞などを受賞。



ふじま しよこう
藤 間 翔 央

幼少より母・藤間恵都子に師事。現在は藤間藤太郎に師事。協会神奈川県支部公演、藤間流大会などに出演。地元・横浜市内の小中学生を対象とした協会神奈川県支部主催のワークショップ等に積極的に参加。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。横浜雙葉学園日本舞踊の会講師。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。



ふじま としか
藤 間 藤 柁

藤間藤太郎に師事。協会主催公演、協会主催新作公演や国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演など様々な舞台に出演。よみうりカルチャーにて講師を務める。新春会長賞、大会賞受賞。



わかやぎ かおるこ
若 柳 薫 子

正派若柳流、母・若柳美乃に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。東京藝術大学卒業後、「藝〇座」に所属し、国内外にて公演を行う。「伝統文化理解教育」講師。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。



いちかわ すいせん
市 川 翠 扇

歌舞伎俳優十二代目市川團十郎の長女として東京に生まれる。父および六世藤間勘十郎に手ほどきを受け、藤間藤太郎に師事。平成18年、三代目市川ばたんに襲名。舞台に多数出演するほか、大学で講師を務めるなど、教育活動にも力を注いでいる。令和元年に四代目市川翠扇を襲名。芸術選奨文部科学大臣新人賞、舞踊批評家協会新人賞などを受賞。



はなやぎ じゆすけ
花柳 壽 輔

初代花柳壽輔の末孫で、平成28年に四世宗家元である祖父(二代目花柳壽應)から五世宗家家元花柳壽輔を襲名。三世家元の元で稽古を始め4歳で初舞台。平成19年に花柳芳次郎の名を継ぎ歌舞伎座で襲名披露公演をおこなう。現在では舞台に多数出演するほか、歌舞伎や宝塚歌劇団などの振付や演出も担当している。

出演者プロフィール

五、長唄 「鶉の殿様」



おのえ きくのじょう
尾上 菊之丞

尾上流四代家元。流儀の会やリサイタル、茂山逸平氏との「逸青会」を主宰。新橋「東をどり」・先斗町「鴨川をどり」、新作歌舞伎の振付を多く手掛ける。藤間勘十郎氏とオンラインサロンを主催。協会制作の映像作品・日本舞踊NEO「地水火風空そして、踊」では作・演出を担当。協会理事。新春会長賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会賞などを受賞。



はなやぎ すけたろう
花柳 輔太郎

父・花柳誠三郎に師事。協会、国立劇場、文化庁、NHK主催公演など国内外の舞台上に多数出演。「華雅の会」、「誠雅会」を主宰。振付師としても協会主催公演や商業演劇、花柳界等で活躍。東京藝術大学日本舞踊専攻准教授。洗足学園音楽大学客員教授。協会理事。主な受賞に文化庁芸術祭賞、花柳壽應賞新人賞、東京新聞舞踊芸術賞など。



にしかわ しんしょう
西川 申晶

正派西川流・西川喜晶に師事。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。東京新聞主催全国舞踊コンクール文部科学大臣賞、新春会長賞、大会賞などを受賞。



いわい ばいが
岩井 梅我

岩井紫若・花柳寿美に師事。協会主催公演をはじめ、協会東京支部中央ブロック公演、東明舞踊の会などに多数出演。タレントや劇団、太鼓集団の所作指導・振付なども行う。かきつ会主宰。



ふじかけ りえん
藤 蔭 里 燕

藤蔭流三世家元藤蔭静枝に師事。協会公演、協会主催新作公演「走れメロス」「創国紀」「櫻草紙」、東京文化会館主催「日本舞踊×オーケストラ」公演、NPO法人集団舞踊21、舞踊作家協会公演などに出演。

※文中の「協会公演」は「日本舞踊協会公演」を、「新春」は文化庁、当協会主催のコンクール公演、「各流派合同新春舞踊大会」を略した表記です。